

—スタッフ紹介—

役 職	スタッフ名
主任部長兼救急診療センター長 兼高度脳損傷・脳卒中センター長	萩原 靖
部 長	出原 誠
医 長	下岡 直
医 長	石田 城丸
非常勤医員	國井 繭子
非常勤医員	佐々木 華子
非常勤医員	宇野 貴宏(9月退職)
非常勤医員	中村 元紀 (10月入職・12月退職)
非常勤医員	野本 未佳子

—概要—

脳神経外科は脳神経内科と協力し、脳神経疾患全体の専門的治療を提供し、泉州地域における中核病院として、脳神経外科高度診療、救急対応まで幅広く機能している。

脳神経診療部の医局スタッフは2022年4月現在、萩原靖主任部長兼救急診療センター長兼高度脳損傷・脳卒中センター長、出原誠脳神経外科部長、下岡直医長、石田城丸医長、國井繭子医師、佐々木華子医師、宇野貴宏医師、野本未佳子医師の8名からなり、診療にあたっている。

- ① 急性期脳卒中に対していつでも緊急開頭手術、脳血管内治療が行える体制をとっており、急性脳梗塞に対する血栓回収、血栓溶解療法も積極的に行っている。神経集中治療から急性期リハビリテーションも充実しており、集学的治療を行っている。
- ② 脳腫瘍に対する手術治療数も多く、最新のニューロナビゲーターを用いた安全で確実な外科的治療を提供している。放射線治療、化学療法などを併せた集学的治療も提供している。
- ③ 機能的手術では、治る認知症とされる正常圧水頭症に対する髄液短絡路造設術(シャント術)を積極的に導入している。またパーキンソン病に対する深部電極留置による刺激療法、拘縮に対する末梢神経手術、顔面・眼瞼痙攣に対するボトックス治療など行っている。

地域連携ネットワークの中で、脳卒中の手術、rt-PA治療や血栓回収療法のできる急性期病院として位置づけられ、さらに専門診療の向上に努めている。新臨床研修医の必修研修課目の一部である「脳血管障害」を担当しており、教育にも力を入れている。また、日本リハビリテーション医学会認定研修施設でもある。

—実績—

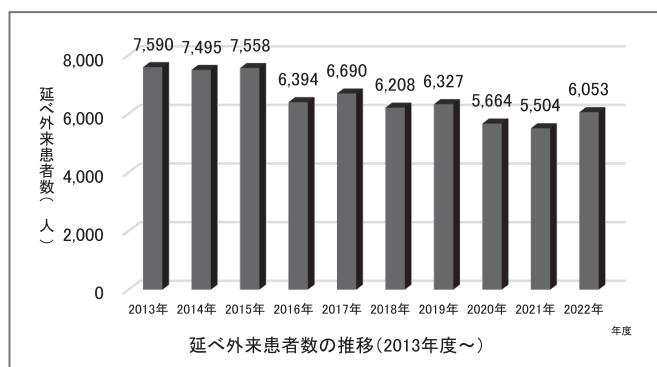
手術実績 (2022年1月～12月)

手術総数	367	(内訳)	症例数
1.脳腫瘍	24	摘出術	16
		生検術(開頭術)	1
		生検術(定位手術)	1
		経蝶形骨洞手術	4
		広範囲頭蓋底腫瘍切除・再建術	0
		その他	2
2.脳血管障害	85	破裂動脈瘤	13
		未破裂動脈瘤	0
		脳動静脈奇形	0
		頸動脈内膜剥離術	3
		バイパス手術	3
		高血圧性脳内出血(開頭血腫除去術)	20
		高血圧性脳内出血(定位手術)	0
		その他	46
3.外傷	101	急性硬膜外血腫	6
		急性硬膜下血腫	24
		減圧開頭術	6
		慢性硬膜下血腫	46
		その他	19
4.奇形	0	頭蓋・脳	0
		脊髄・脊椎	0
		その他	0
5.水頭症	38	脳室シャント術	37
		内視鏡手術	0
		その他	1
6.脊椎・脊髄	0	腫瘍	0
		動静脈奇形	0
		変性疾患(変形性脊椎症)	0
		変性疾患(椎間板ヘルニア)	0
		変性疾患(後縦靭帯骨化症)	0
		脊髄空洞症	0
7.機能的手術	13	てんかん	0
		不随意運動・頭痛症(刺激術)	7
		不随意運動・頭痛症(破壊術)	0
		脳神経減圧術	2
		その他	4
8.血管内手術	97	動脈瘤塞栓術(破裂動脈瘤)	14
		動脈瘤塞栓術(未破裂動脈瘤)	10
		動静脈奇形(脳)	0
		動静脈奇形(脊髄)	0
		閉塞性脳血管障害の総数	66
		(上記のうちステント使用例)	17
その他	7		
9.脳定位的放射線治療	0	腫瘍	0
		脳動静脈奇形	0
		機能的疾患	0
		その他	0
10.その他	9	上記の分類すべてに当てはまらない	9

(1) 患者内訳

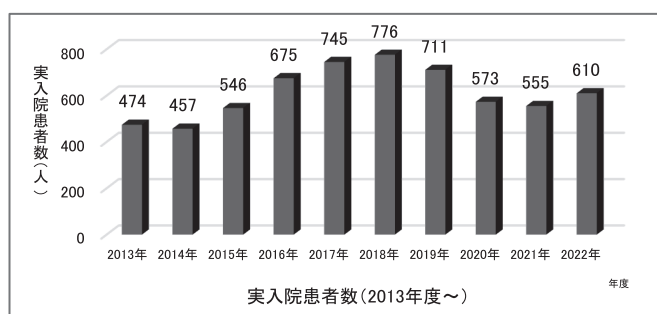
延べ外来患者数の推移

年度	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
延べ外来患者数	7,590	7,495	7,558	6,394	6,690	6,208	6,327	5,664	5,504	6,053



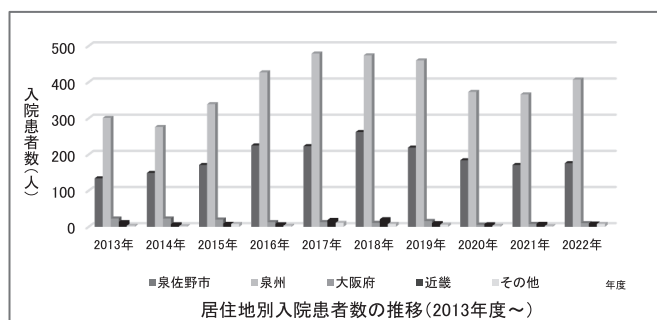
実入院患者数

年度	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
実入院患者数	474	457	546	675	745	776	711	573	555	610



居住地別入院患者数の推移

	泉佐野	泉州	大阪府	近畿	その他
2013年	134	301	23	13	3
2014年	149	276	23	7	2
2015年	171	339	20	8	8
2016年	225	427	13	7	3
2017年	223	479	13	19	11
2018年	262	474	11	21	8
2019年	219	460	16	10	6
2020年	184	373	6	7	3
2021年	171	366	8	8	2
2022年	176	407	10	9	8



(2) 手術実績

りんくう総合医療センターと泉州救命救急センターを併せた総件数は367件で、泉州地域の脳神経救急診療の中核病院として機能している。

(3) その他

- ① 日本脳神経外科学会専門医認定制度訓練施設
- ② 日本脳卒中学会研修教育施設
- ③ 日本脳卒中学会一次脳卒中センター
- ④ 日本臓器学会認定指導施設
- ⑤ 大阪府がん診療拠点病院

—今年度の成果と反省点—

血管内治療、頭部外傷治療等で府下有数の症例数を達成している。

一方で医師不足は解決しておらず、個々の医師への負担は増加傾向にある。若手医師の臨床研修を強化し、技術指導を徹底する事により、臨床医としての能力向上を目指す事でこうしたマンパワー不足に対応している。

—来年度への抱負—

医療圏最大の急性期病院として脳卒中、頭部外傷治療の中心としての役割を果たしていくことを変わらぬ目標としている。長年にわたって医療圏の脳神経診療のセンターとしての機能を果たしており、今後その存在意義と責任はさらに大きくなっていくと考えている。